NECのサステナビリティ経営

ガバナンス 戦略 リスク管理(含む機会創出) 指標および目標

マテリアリティの取り組みKPIおよび2023年度実績

GRI	マテリアリティ	2025年度KPI		2023年度実績	
		2025年度KPI	2025年度KPI	2023年度実績	2023年度実績
3-2 3-3	行政・金融のデジタル化によるWell-beingな社会を実現	DG/DF	・DG/DF売上収益3,100億円 調整後営業利益率11.6% ^{*1}	DG/DF	・DG/DF売上収益3,015億円 調整後営業利益率6.2%
	人にも環境にもストレスなくつなげる社会の実現	グローバル5G	・グローバル5G売上収益1,270億円 調整後営業利益率12.6% ^{*1}	グローバル5G	・グローバル5G売上収益726億円 調整後営業損益△14.9%
	社会や産業の変革をデジタルの力で実現	コアDX	・コアDX売上収益5,700億円 調整後営業利益率13.2% ・DX人材のべ人数12,000人 ^{*2}	コアDX	・コアDX売上収益3,860億円 調整後営業利益率6.4% ・DX人材のべ人数10,376人
	誰もが自分らしく生きる、新しいヘルスケア・ライフサイエンスの世界を実現	ヘルスケア・ライフサイエンス	・事業価値5,000億円(2030年度)に向けてヘルスケア・ライフサイエンス新事業を継続的に創出	ヘルスケア・ライフサイエンス	・国内初の生成AI搭載電子カルテシステムを販売開始 ・ボストン・ジェネラールジャパン設立。ゲノム検査サービス開始 ・個別化ネオオンコロジーがんワクチンのさらなる有効性確認
	お客さま・社会のカーボンニュートラルを実現	カーボンニュートラル	・企業の脱炭素を支援するカーボンマネジメントなどの領域での事業拡大	カーボンニュートラル	・企業の脱炭素や気候変動適応などの領域で、社外連携、トライアルなどを促進
成長マテリアリティ	気候変動(脱炭素)を核とした環境課題への対応	・2040年カーボンニュートラルに向けScope1およびScope2におけるCO ₂ 排出量を25.0%削減(2020年度比) ^{*1}		・Scope1およびScope2におけるCO ₂ 排出量を約31.0%削減(2020年度比)	
	ICTの可能性を最大限に広げるセキュリティ	・国際認定資格取得者数3倍(2020年度比) ^{*1}		・国際認定資格取得者数約450人、2020年度比約3倍	
	人権尊重を最優先にしたAI提供と利活用(AIと人権)	・「NECグループAIと人権のポリシー」の適用		・「NECグループAIと人権のポリシー」の適用	
	多様な人材の育成とカルチャーの変革	・エンゲージメントスコア50% ・女性管理職比率20% ^{*3} 、役員に占める女性または外国人の割合20% ^{*4}		・エンゲージメントスコア39% ・女性管理職比率9.2% ^{*5} 、役員に占める女性または外国人の割合15.3% ^{*6}	
	コーポレート・ガバナンス	・独立社外取締役がマジョリティの指名委員会等設置会社への移行によるガバナンス高度化 ^{*7}		・独立社外取締役がマジョリティの指名委員会等設置会社への移行	
	サプライチェーンサステナビリティ	・調達ガイドへの同意サプライヤー 75% ^{*8}		・調達ガイドへの同意サプライヤー 86%	
	コンプライアンス	・重大なカルテル・談合行為の発生件数0件		・重大なカルテル・談合行為の発生件数0件	

*1 2023年度に目標を変更したものの

*2 2024年度に目標を引き上げたものの

*3 2025年度内に決定された2026年4月1日付異動を含む

*4 2026年3月末日時点の当社の取締役、執行役、Corporate SEVP、Corporate EVPおよびCorporate SVP(執行役、Corporate SEVP、Corporate EVPおよびCorporate SVPについては2025年度内に決定された2026年4月1日付異動を含む)

*5 2024年3月末日時点。2024年4月1日の女性管理職比率は10.2%

*6 2024年3月末日時点の当社の取締役、執行役、Corporate SEVP、Corporate EVPおよびCorporate SVP。2024年4月1日の役員に占める女性または外国人の割合は15.8%

*7 他の2025年度KPIと同様に2025中計公表時点で設定していたが、内容の性質上、機関設計変更についての情報が公開されるまで公表を差し控えていたもの

*8 調達金額ベースでの比率